令和６年　新春あいさつ

町民の皆様、あけましておめでとうございます。
お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は、町行政に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて昨年は、５月に新型コロナウイルス感染症の法律上の位置付けが５類感染症に変わり、徐々に日常が戻ってくる１年となりました。
地域の催しや活動も再開され、神楽の上演には子どもからお年寄りまでたくさんの方が集まり楽しむことができるようになりました。
私も都合のつく限り、祭りや敬老会など地域のイベントに顔を出させていただきました。そこで改めて感じたのは、「地域の活気は、住民の皆さん一人ひとりが、一致団結して協力し、活き活きと取り組んでこそ生まれてくるものだ」ということでした。
今後も、地域の自発的な取り組みを大切にし、『活気あふれる明るい町』を目指していきたいと思います。

また、町外との往来や交流も活発になっています。
麻布大学の学生や先生の宿泊数は昨年度と比べて倍増しており、地域との交流も活発になっています。美郷バレーの取り組みの視察には、５月コロナ明け以降の８か月だけで全国から６８グループ、５０９名もの方にお越しいただいています。
マス村友好協定３０周年関連事業では、８月に中高生１７名を含む３９名の美郷町訪問団でマス村を訪問させていただき、１０月にはマス村から訪問団をお迎えし、４年ぶりに直接お会いして交流を行いました。
美郷町とマス村には、神楽やガムラン、祭りといった文化・伝統や、人のつながりを大切にする、という共通点があると思います。だからこそ３０年もの間草の根の交流が続いているのだと思います。これからもこのご縁を繋いでいきたいと考えています。

また、一連の事業には町外県外からたくさんの方が来町されました。特に１０月に開催した「バリとみさとと。まつり」には約１，１００人もの来場がありました。全国のバリ島ファンやガムラン愛好者の間で、「バリの町　美郷町」の認知度が飛躍的に高まってきています。

今後も、美郷町の強みを活かして「滞在人口」「活動人口」の拡大にも力を入れ、『町外と活発な交流のある町』を目指していきたいと思います。

さて、今年は、邑智町と大和村が合併し美郷町が誕生して２０年目の節目の年となります。

先人たちが築いてこられたこの故郷を、これからも長く、住民の皆さんが幸せに暮らしていくことができるように、様々な課題に取り組んでまいりたいと思います。

安全・安心の町づくりでは、これまで取り組んできた港地区の防災集団移転事業の仕上げの年となり、港地区の皆さまには計画通り年内に引っ越し移転を完了していただけるよう引き続きしっかり取り組んでいきます。また、他の地域の治水対策についても進展していくよう引き続き国県と連携を図ってまいります。

そして、買い物や医療・福祉、移動手段、産業や地域の担い手不足など生活に密接に関連した様々な課題が顕在化し、年々深刻化しています。こうした喫緊の課題に対処し、生活の不便を和らげ解消していくために、過去にとらわれずあらゆる手段を講じて全力で取り組んでいきたいと思います。

一方で、将来の町づくりを見据えたとき重要なのは、これらの課題の根本原因となっている人口減少に歯止めをかけ、是正していくことです。

幸いなことに、これまで進めてきた様々な取組みの芽が出始め、将来に向けた明るい兆しが見え始めており、人口減少対策は良い方向に向かっています。

令和５年１０月１日現在の「島根県の推計人口」では、１年前と比べ美郷町は▲88 人（▲2.15%）の減少となりました。出生数と死亡数の差である「自然増減」のマイナスが主要因です。しかし、人の出入りの差である「社会増減」は＋5 人（＋0.12%）と、１１年ぶりにプラスとなりました。県内でも「社会増減」がプラスとなったのは１９市町村中美郷町を含む３町だけであり、この流れが定着していくよう、引き続き移住・定住施策の推進、滞在人口・活動人口の拡大に力を入れていきたいと思います。

４月には新しいファミリー向け移住住宅「サステナブルハウス」への入居が始まり、来年度も新しく建設を行う予定です。

本年夏には信喜地区にカヌー競技場の完成を予定しています。２０２５年インターハイ、２０３０年国民スポーツ大会など大規模大会の開催を控えており、これから全国のカヌー競技関係者を呼び込んでいく取組みが本格化していきます。

また農業分野においては、来年度から日本有数のシンクタンクである日本総合研究所と連携して、再生可能エネルギーを最大限活用した「ゼロカーボン農業モデル」の取り組みを始めます。美郷町の農業の魅力を向上させ、町外からの農業の担い手呼び込みに繋げていきたいと思います。

結びになりますが、本年が町民の皆様にとってご健康で幸多き１年になりますよう、心から祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

令和６年１月１日

美郷町長　嘉戸　隆